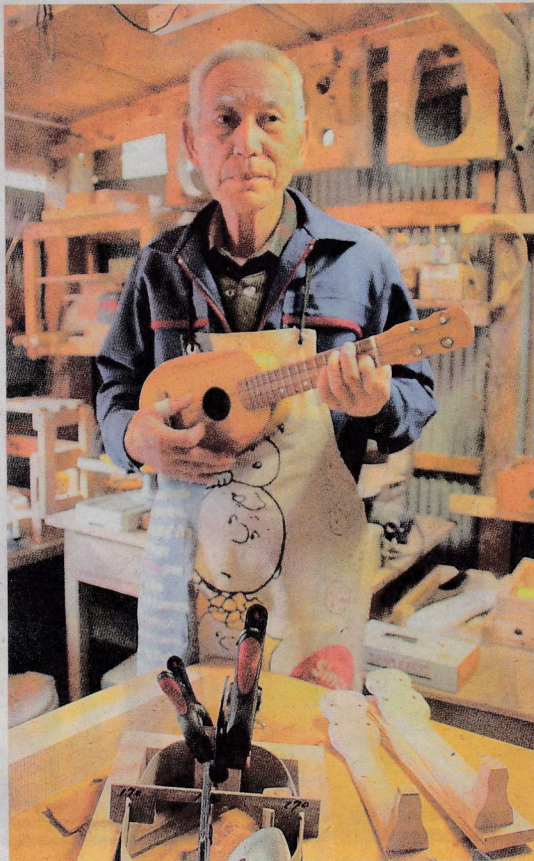


ウクレレ手作り、90本目

溝 みぞ

多計志 たけし さん (74) 南丹市園部町穴人



自宅横に設けた「四ツ葉工房」で、自作のウクレレを奏でる溝さん

(南丹市園部町穴人)

奏でて和やか輪広げ

軽やかな音色で工房が満たされる。手にする「ウクレレ」は木目が美しい自作の逸品。ボディの穴から「No.90」のシールが見えた。

「52歳から作り始めて、

ど前、ギターを弾くと、

素材となる木は、近所

90本目のウクレレになり

孫が喜んでくれたのがき

っかけだった。

「ギターは無理だけど、

ウクレレなら作れるや

ろ」。根拠はなかったが、

なんとか完成させた。そ

れから持ち前の探究心で

年に1〜4本を作ってきた。

家を出る廃材を使ったり、

スギ、ヒノキ、硬

いケヤキも使う。丸のこ

で厚さ4mmの板にしてポ

ディーを作る。音にもこ

だわる。細心の注意を払

い、ネックに付ける金属

「フレット」を打つ。

「すべてオンリーワン

で、プライスレス」

自宅横の工房を「四ツ

葉工房」と名付けた。そ

こで手作りしたウクレレ

は、気前よくプレゼント

する。同世代の友人、孫

の友達、結婚した近所の

新婦…。ウクレレの輪が

広がる。

2015年に地元住民

でウクレレサークル「ア

ロハ・ケイ」を結成。「定

年退職してやることにな

い」とぼやく近所の友人

を引っ張り出した。地域

の催しや老人ホームを巡

り、「上を向いて歩こう」

やハワイアンなど持ち歌

50曲から披露する。

「ウクレレは弾いてい

る人も聴いている人も和

やかにしてくれる。自分

が作った楽器で幸せな気

分が広がれば、それだけ

でうれしい」

地元の穴人丹波音頭保

存会の会長も務め、あの

手この手で盛り上げよう

と奔走する。

工房には型取ったネ

ックがあった。カナダか

ら昨年移住してきた人に

贈るそうだ。「彼の家に

あった木を見て、『これ

で作ったるわ』と言った

ら、喜んでくれた」

手作りし、プレゼント

することが自らの喜びに

なっている。「四ツ葉工

房」から奏でられる幸せ

の音は、まだまだ広がっ

ていく。(長谷川稔)

丹波



葬儀式場
三星社
各セレモニホール

24時間
電話受付

- 三星社セレモニホール
舞鶴市字境谷129-2
☎(0773)78-3232
- 三星社 ゆりのきホール
舞鶴市字志高112-1
☎(0773)83-9000
- セレモニホール
宮津市字喜多2259-1
☎(0772)25-1550

丹波総局

〒621-0805
亀岡市安町釜ヶ前
代表 0771 (22) 3515
FAX 0771 (22) 3517
tanba@mb.kyo
to-np.co.jp

南丹支局

〒622-0002
南丹市園部町美園町
代表 0771 (62) 0434
FAX 0771 (62) 2821
nantan@mb.k
yoto-np.co.jp

北桑通信部
0771 (75) 9035
(FAX専用)

丹の人